

12-2 経済学部「教科に関する科目」 履修方法と留意事項

必要な科目と単位数

教員免許取得のためには、「66条科目」、「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の必要単位を修得しなければなりません。「教職に関する科目」、「教科に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計が59単位以上になるように履修してください。たとえば、中学校教諭一種「社会」の免許状取得を目指す場合は、「教科に関する科目」が34単位以上必要ですから、「教職に関する科目」34単位と合わせると最低68単位以上修得しなければなりません。

できるだけ多くの免許を取得するようにしましょう

経済学部の学生は、中学校教諭一種「社会」・高等学校教諭一種「地理歴史」「公民」「商業」の4種類の免許状を取得できます。これまでの教員採用状況や中高一貫校制度の導入を考慮すると、教職を志す学生はできるだけ多くの免許を取得することが望まれます。

「地理歴史」の免許取得を目指す場合

本学には地理学科や歴史学科がありませんので、高等学校教諭一種「地理歴史」の免許状取得を目指す場合には、全学共通科目の教養系科目から地理・歴史関係の科目をできるだけ多く履修して知識を蓄積し、教育実習に向けての実力養成に励んでください。

【教科に関する科目】経済学部 経済学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	
社会（中学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 経営史 流通史 流通史	2 2 2 2 2			4以上
	及び外国史	外国史概論 外国史概論 経済史 経済史	2 2 2 2	経営史 経済学史 経済学史 西洋経済史 西洋経済史	2 2 2 2 2	社会思想史 社会思想史	2 2	4以上
	地理学（地誌を含む。）	地理学(含地誌) 人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2					2以上
	「法律学， 政治学」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説	2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法	2 2 2 2	労働法 労働法	2 2	8以上
	「社会学， 経済学」	社会学概論 社会学概論	2 2					12以上
		ミクロ経済学 日本経済論 日本経済論	4 2 2	マクロ経済学 社会経済学 金融論 公共経済学 公共経済学 経済政策 財政学 財政学 世界経済論 世界経済論 貿易論 貿易論	4 4 4 2 2 4 2 2 2 2 2 2			
	「哲学， 倫理学， 宗教学」	哲学概論 哲学概論	2 2			経済哲学 経済哲学	2 2	4以上
		倫理学 倫理学	2 2					
		宗教学 宗教学	2 2					

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。
 2 教育実習に出るためには、1，2年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 3 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 4 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】経済学部 経済学科（2015年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
地理歴史（高等学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 経営史 流通史 流通史	2 2 2 2 2			4以上	教職科目との合計59以上
	外国史	外国史概論 外国史概論 経済史 経済史	2 2 2 2	経営史 経済学史 経済学史 西洋経済史 西洋経済史	2 2 2 2 2	社会思想史 社会思想史	2 2	4以上	
	人文地理学 及び自然地理学	人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2					8以上	
	地誌	地誌学概論	2					2	
公民（高等学校一種）	「法律学（国際法を含む。）」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説	2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法	2 2 2 2	労働法 労働法	2 2	10以上	教職科目との合計59以上
	政治学（国際政治を含む。）」	政治学入門	2	日本政治 国際政治学 国際政治学	2 2 2	地方財政論 地方財政論	2 2	4以上	
	「社会学， 経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論 社会学概論 ミクロ経済学 日本経済論 日本経済論	2 2 4 2 2	マクロ経済学 社会経済学 金融論 公共経済学 公共経済学 経済政策 財政学 財政学 世界経済論 世界経済論 貿易論 貿易論	4 4 4 2 2 4 2 2 2 2 2 2			12以上	
	「哲学， 倫理学， 宗教学， 心理学」	哲学概論 哲学概論 倫理学 倫理学 宗教学 宗教学 心理学 心理学	2 2 2 2 2 2 2 2			経済哲学 経済哲学	2 2	6以上	

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。
 2 公民（高等学校）の免許を取得しようとする場合、「哲学，倫理学，宗教学，心理学」は必修の「哲学」の分野を含めて2分野以上から単位を修得すること。
 3 教育実習に出るためには，1，2年次配当の必修科目をすべて修得し，かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 5 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】経済学部 経済学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
商業（高等学校一種）	商業の関係科目	基礎簿記 基礎会計 ○ 流通論 ○ 流通論 経営学総論 経営学総論	2 2 2 2 2 2	経営管理論 経営組織論 財務会計論 連結会計論 貿易コミュニケーション 貿易コミュニケーション 国際商取引論 国際商取引論 経営分析論 ロジスティクス ロジスティクス 中小企業論 ベンチャー企業論 マーケティング マーケティング	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	経営財務論 経営財務論 交通論 交通論 金融機関論 金融機関論 国際ビジネスコミュニケーション 国際ビジネスコミュニケーション 貿易政策 国際経済関係論 税務会計論 会計制度論 証券市場論 証券市場論 環境会計論 国際会計論 会社法概説 会社法概説	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	22以上	教職科目との計59以上
	職業指導			職業指導（商業） 職業指導（商業）	2 2			4	

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。
 2 教育実習に出るためには、1, 2年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 3 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 4 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】経済学部 現代ビジネス学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
社会（中学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 経営史 流通史 流通史	2 2 2 2 2			4以上	
	及び外国史	外国史概論 外国史概論 経済史 経済史	2 2 2 2	経営史 経済学史 経済学史 西洋経済史 西洋経済史	2 2 2 2 2	社会思想史 社会思想史	2 2	4以上	
	地理学（地誌を含む。）	地理学(含地誌) 人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2					2以上	
	「法律学， 政治学」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説 政治学入門	2 2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法 日本政治 国際政治学 国際政治学	2 2 2 2 2 2 2	労働法 労働法 地方財政論 地方財政論	2 2 2 2	8以上	
	「社会学， 経済学」	社会学概論 社会学概論 ○ミクロ経済学 日本経済論 日本経済論	2 2 4 2 2	○マクロ経済学 社会経済学 財政学 財政学 貿易論 貿易論 金融論 経済政策 世界経済論 世界経済論	4 4 2 2 2 2 4 4 2 2	公共経済学 公共経済学	2 2	12以上	
	「哲学， 倫理学， 宗教学」	哲学概論 哲学概論 倫理学 倫理学 宗教学 宗教学	2 2 2 2 2 2			経済哲学 経済哲学	2 2	4以上	

教職科目との合計59以上

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。
 2 教育実習に出るためには、1，2年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 3 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 4 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】経済学部 現代ビジネス学科（2015年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
地理歴史（高等学校一種）	日本史	日本史概論 日本史概論	2 2	日本経済史 日本経済史 経営史 流通史 流通史	2 2 2 2 2			4以上	教職科目との合計59以上
	外国史	外国史概論 外国史概論 経済史 経済史	2 2 2 2	経営史 経済学史 経済学史 西洋経済史 西洋経済史	2 2 2 2 2	社会思想史 社会思想史	2 2	4以上	
	人文地理学 及び自然地理学	人文地理学概論 人文地理学概論 自然地理学概論 自然地理学概論 経済地理 経済地理	2 2 2 2 2 2					8以上	
	地誌	地誌学概論	2					2	
公民（高等学校一種）	「法学（国際法を含む。）」	憲法概説 憲法概説 民法概説 刑法概説	2 2 2 2	国際法 国際法 行政法 行政法	2 2 2 2	労働法 労働法	2 2	10以上	教職科目との合計59以上
	政治学（国際政治を含む。）	政治学入門	2	日本政治 国際政治学 国際政治学	2 2 2	地方財政論 地方財政論	2 2	4以上	
	「社会学， 経済学（国際経済を含む。）」	社会学概論 社会学概論 ○ミクロ経済学 日本経済論 日本経済論	2 2 4 2 2	マクロ経済学 社会経済学 財政学 財政学 貿易論 貿易論 金融論 経済政策 世界経済論 世界経済論	4 4 2 2 2 2 4 4 2 2	公共経済学 公共経済学	2 2	12以上	
	「哲学， 倫理学， 宗教学， 心理学」	哲学概論 哲学概論 倫理学 倫理学 宗教学 宗教学 心理学 心理学	2 2 2 2 2 2 2 2			経済哲学 経済哲学	2 2	6以上	

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。 印は共通教養科目を示す。
 2 公民（高等学校）の免許を取得しようとする場合、「哲学，倫理学，宗教学，心理学」は必修の「哲学」の分野を含めて2分野以上から単位を修得すること。
 3 教育実習に出るためには，1，2年次配当の必修科目をすべて修得し，かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 4 教員免許取得には，「教科に関する科目」，「教職に関する科目」，「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 5 授業科目の年次は，各自適用の教育課程表を参照すること。

【教科に関する科目】経済学部 現代ビジネス学科（2014年度入学者から適用）

免許種類	免許法に規定された科目	1年次		2年次		3・4年次		免許取得に必要な単位数	
		授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位		
商業（高等学校一種）	商業の関係科目	基礎簿記	2	経営管理論	2	経営財務論	2	22以上	教職科目との合計59以上
		基礎会計	2	経営組織論	2	経営財務論	2		
○流通論		2	財務会計論	2	交通論	2			
○流通論		2	連結会計論	2	交通論	2			
経営学総論		2	貿易コミュニケーション	2	金融機関論	2			
経営学総論		2	貿易コミュニケーション	2	金融機関論	2			
			国際商取引論	2	国際ビジネスコミュニケーション	2			
			国際商取引論	2	国際ビジネスコミュニケーション	2			
			経営分析論	2	貿易政策	2			
			ロジスティクス	2	国際経済関係論	2			
			ロジスティクス	2	税務会計論	2			
			中小企業論	2	会計制度論	2			
			ベンチャー企業論	2	証券市場論	2			
			マーケティング	2	証券市場論	2			
			マーケティング	2	環境会計論	2			
					国際会計論	2			
					会社法概説	2			
	職業指導			職業指導（商業）	2			4	
				職業指導（商業）	2				

- 注) 1 授業科目の 印は必修科目を示す。
 2 教育実習に出るためには、1, 2年次配当の必修科目をすべて修得し、かつ24単位以上修得しておくことが必要。
 3 教員免許取得には、「教科に関する科目」、「教職に関する科目」、「教科又は教職に関する科目」の合計修得単位数が59単位以上必要。
 4 授業科目の年次は、各自適用の教育課程表を参照すること。